

平成 26 年度 第 2 回北杜市郷土資料館運営協議会

日 時 平成 27 年 3 月 3 日 (火) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 40 分

場 所 北杜市郷土資料館情報室

出席委員 花輪定徳・篠原旭・柴山裕子・仲沢市夫・手塚和義・仲山甲一・
小池勝・小林秀雄・溝口透・水原康道・白倉一由 (11 名)

欠席委員 小尾好男・八巻與志夫 (2 名)

事 務 局 浅川一彦次長・有泉賢一課長・村松佳幸リーダー
堀内佳織・輿水信寛・植松正江

北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき公開とする。

傍聴人 0/10 人

1. 開会

有泉課長から開会を告げる。

2. 会長あいさつ

仲山甲一会長から、あいさつを述べる。

3. 会議録署名委員指名

仲山甲一会長から、手塚和義委員並びに小林秀雄委員の指名を行う。

・ 前回会議録の承認

事務局から前回会議録について説明を行い、承認を得る。

・ 審議会の公開について

傍聴人がいないことを確認し、議題に入る。

4. 議題

(1) 平成 26 年度資料館事業について

事務局：平成 26 年度資料館事業について、資料により説明を行う。

議 長：質疑または意見を求める。

議 長：質疑または意見がなければ、私から一言。平成 26 年度資料館事業であるほくと歴史の杜ふるさと講座「地形・地質から防災を考える」(9 月 20 日開催)は、長坂町

郷土研究会のメンバーが数人参加したところ、好評であった。また、別件であるが、資料館の情報発信のあり方として、ホームページを有効活用するべきと考える。内容については、単に資料館の情報を掲載するのではなく、興味・関心を高めるような工夫が必要ではないかと考える。

(2) 平成 27 年度資料館事業（案）について

事務局：資料により平成 27 年度資料館事業（案）の説明を行う。

議長：質疑または意見を求める。

委員：「(仮) 収蔵資料展～北杜の学校と教科書～」について、説明では主に明治以降の教科書を展示するとのことであるが、寺小屋があった江戸期についても採り上げた方が良いのではないか。

事務局：ご指摘いただいたとおり、学制が始まる前はこういった授業が行われていたかを示すことも大切である。寺小屋で使用されていた教本等の収蔵資料は多くないが可能な限り展示していきたい。

委員：「(仮) 収蔵資料展～古林（こべいし）第 4 遺跡～」について、遺跡の所在はどこか。また、この遺跡を採り上げる理由を知りたい。

事務局：大泉・若林交差点の西側辺りにある遺跡。住居跡が二十数件見つかっており、大規模な集落である。出土品も数が多い。最近の研究で、ムラ跡の集落分析が行われている為、この研究成果も併せて紹介したいと考えている。

議長：「(仮) 北杜の甲州街道～古資料から読み解く人とモノの往来～」について、実は 5 年ほど前、郷土北杜を学ぶ会において、北杜市郷土資料館運営協議会の委員が講師として採り上げている。また、3 年ほど前、長坂町郷土研究会と北部教育センターで採り上げて研修を行っている。今まで、甲州街道について取り組んできた活動も有効に活用していただければ良いのではないかと考える。

委員：甲州街道に関しては、他の博物館でも採り上げているところがあるため、展示の仕方も含めて参考にしたらどうか。

事務局：甲州街道に関しては、資料も豊富にあり、過去の事例も参考にしながら取り組んでいきたい。最近では他館でも甲州街道に関する展示を行っていることを承知しているが、今回は特に北杜市独自の甲州街道に着目して展示をしたいと考えている。調査にあたっては委員の皆様のご指導をいただきたい。

委員：「郷土資料館常設展示変更事業」について、リスト中には、棒道・甲州街道・番所・関所が採り上げられているが、歴史を物語る道はこれだけではない。総括して、道というテーマを提示しつつ、個々のものを採り上げたほうが良いのではないか。

事務局：テーマの取り扱いに関しては、個々のものを紹介しながら、全体のテーマを示していきたいと考えている。委員のご指摘も踏まえ、検討していく。

委員：道に関して言えば、棒道・甲州街道・番所・関所だけでは、少なすぎると考える。

北杜の歴史を物語る道が偏りなく紹介されるよう展示の工夫をしていただきたい。

事務局：展示スペースも考慮しつつ、個々の説明だけではなく、全体の説明も丁寧に言い、工夫ある展示としていきたい。

委員：私の専門は文学であるが、旧高根町の資料館にあった古文書（俳句）はどこにあるのか。

事務局：旧高根町の資料館に展示されていた資料は、寄託資料が多かったため、所有者に返却をしている。

委員：旧高根町の資料館にあった絵画や俳句の資料は、山梨県としても残さなければならぬほど、文芸研究では貴重な資料である。

事務局：ご指摘のとおり、個人所有の資料に関しても貴重な資料があることから、こちらでも確認を行い、資料の保存に尽力して参りたい。

委員：「郷土資料館常設展示変更事業」について、リスト中には、今の北杜の農産業が抜けている。例えば、大規模な農業法人の参入についても採り上げた方がよいのではないか。また、リスト中には太陽光発電とあるが、近年急激に進んでいる太陽光パネルの設置に関して、市民の中には、自然保護の観点から設置に対する疑問を持っている方もいる。資料館の太陽光発電に関する考えを教えてください。

事務局：農業法人の参入に関しては、テーマとして採り上げることはできないが、1枚のパネルの文章中で採り上げたいと考える。リスト中の太陽光発電というテーマに関しては、高速道路沿いに設置されている北杜サイト太陽光発電所を主に取り上げたいと考えている。太陽光発電に関する様々な意見がある事を踏まえて、展示をしたい。また、環境課の取材を通して、市としての考えを把握し、展示方法を検討していきたい。

委員：「先人展開催事業」については、非常に良い考えを持たれて実施されていると思う。ただ、北杜市は俳諧が非常に盛んな地域であったので、リスト以外の人物についても採り上げてほしい。具体的には、須玉町、高根町、長坂町の町史に採り上げている人物を参照してほしい。また、展示する人物の選定に関して、窪田精について採り上げていることが、素晴らしいと考えた。

事務局：「先人展開催事業」に関しては、前回の運営協議会の資料中に「人物一覧」を提示しているところだが、今回の展示では資料が集められた内の40名の方について展示を行う。今回、展示されない人物に関しては、資料が集まり展示できる状態となった際に、人物の入れ替えを行いながら展示をしていく。

委員：美術分野で進藤春木を採り上げるなら、「フナクボトシオ」も採り上げてほしい。また別件であるが、浅川伯教・巧兄弟資料館と浅川資料館とはどういう違いがあるのか。

事務局：浅川伯教・巧兄弟資料館と浅川資料館は同じ資料館の事を指している。省略して浅川資料館と言うことが多いが、正式名称は浅川伯教・巧兄弟資料館で

ある。

委員：人物の取り扱いに関しては、あの人を採り上げるならこの人も採り上げてほしいという声が必要出てくる。展示に関しては、どうしても対象となる人物の資料集めという点に力を入れてしまいがちであるが、そうではなくて、その人が北杜市どのように貢献したのか、その人の取り組みと今の私達がどのように関わっているのかという視点でまとめて行くべきだと考える。

事務局：今回示したものは、初めて開催する「先人展」で展示をする予定の人物であるが、このリスト以外の人物についても調査を行っていて、調査した結果をまとめたファイルを作成するつもりである。また、資料が集まった段階で人物の入れ替えを行いたいと考えている。

委員：山梨県には、沢山の良い資料があるので、良い資料を集めて、良い展示にしていきたい。

委員：資料中にそれぞれのジャンルで採り上げる「人数」が記載されているため、人物が限定された展示となってしまうのではないかと危惧していたが、展示の入れ替えをすることを聞いて安心した。

議長：これと関連した件であるが、昨年、北杜市から各家庭に配られたカレンダーについて、人物が掲載されているのをみんな知っていると思う。私も運営協議会の会長ということでカレンダー作成の為の会議に参加したところであるが、人物の選定については、どの人物を採り上げるかで随分時間がかかった。人物を決定することは、本当に大変な作業である。

事務局：先程も担当より説明があったとおり、これで確定という訳ではないので、資料が集まり次第、展示する人物の変更も検討していくが、現在はこの案で行きたい。

議長：先人展開催事業を含めて、平成 27 年度資料館事業（案）については事務局の案のとおりでよろしいか。

委員：異議なし。

議長：他に質疑または意見はないか。なければ次の議題へ。

（３）浅川伯教・巧兄弟資料館の開館時間の変更について

事務局：北杜市高根生涯学習センター内のたかね図書館の開館時間に変更になることを受けて、併設の浅川伯教・巧兄弟資料館についても平成 27 年 4 月から午前 9 時 30 分から午前 10 時と開館時間を変更する。

議長：他に質疑または意見はあるか。なければ次の議題へ。

（４）その他

議長：他に質疑または意見はあるか。なければ次の議題へ。

5. その他

事務局：資料館運営協議会の委員任期が平成 27 年 3 月 31 日をもって満了になる。委員の皆様にお礼を述べたい。

議長：他に質疑または意見はあるか。なければ閉会とする。

6. 閉会

白倉一由副会長が閉会を告げる。

(午前 11 時 40 分終了)

署名委員 _____
